

AI時代のチームビルディング研修 v2.0

マインドフルネス x AI で新規事業を生み出す



2024年8月1日
株式会社enmono

本研修の概要

◎研修の対象者：
役員・リーダー職

◎研修の目的：
AIを活用して自分のやりたいことに気づくワクワク人材の育成

◎研修完了後フォローアップ

(通常版 12ヶ月または短期版 6ヶ月)に得られる成果：

社員一人ひとりが、自分の持ち場で、自分の意志を自由に表明して、新規事業を立ち上げられる能力の獲得。

◎研修プログラムのスケジュール：

鎌倉でのワークショップ： 10:00-18:00

フォローアップ：月 1回1時間

実績事例

社員数30名、年商6億円のサービス業企業のリーダー
クラス5名が受講

- 受講後、1人1事業の新規事業を企画を開始
- 各人が自分の事業を企画するのにChatGPTなどのAIを最大活用。
- 参加者全員が、実事業でAI活用を実践的に身につけるノウハウを身につけた。

研修フロー

ワークショップ

チームビルディング

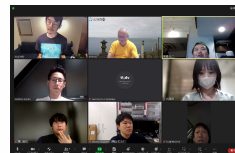
マインドフルネス瞑想

アイデア抽出対話

フォローアップ

事業設計
生成AI活用

事業化
対話



チームビルディング
子供時代からの自分史をシェアすることで、自己開示に慣れることができます。自己開示が深まると、対話の質が向上し、アイデアの抽出や実現化がスムーズになります。


マインドフル瞑想
自分自身を深く内省することで、普段は言語化できていなかった思いに気づくことができます。

アイデア抽出対話
瞑想で気づいた、自分自身の言語化できていなかった思いを言語化するために対話を深めます。対話の質を高め、効果的な対話の方法を学ぶことで、アイデアをより洗練させることができます。


生成AI活用
実際にenmono社が活用している生成AIを提案し、参加者が各自の事業アイデアのブラッシュアップに利用します。これを通じて、生成AIをビジネスに効果的に活用するためのノウハウを蓄積します。


成功事例のサンプル














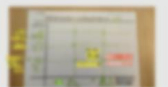


三木

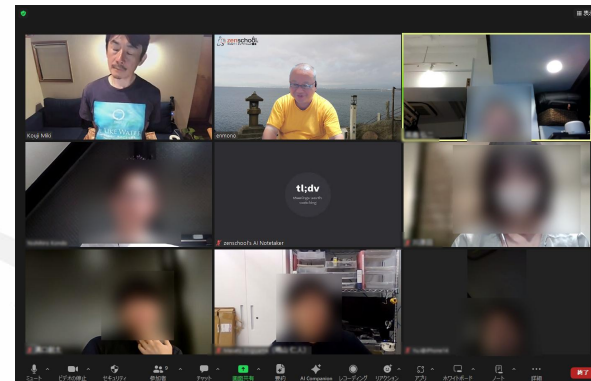


宇都宮

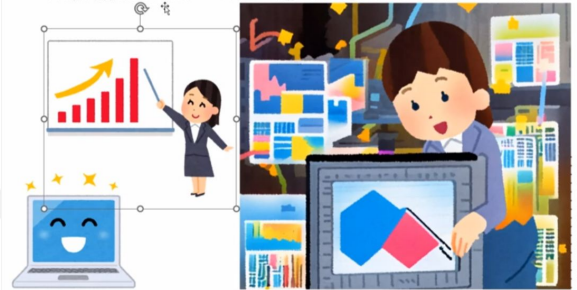




	三木	宇都宮	三木	宇都宮	三木	宇都宮	三木	宇都宮
自分史マップ								
ワークトレジャーハンティングチャート								



ゴール：PJ業務改善で売上げUP、マルチタスクが可能になり生産性UP、PM・PMOをパッケージ販売



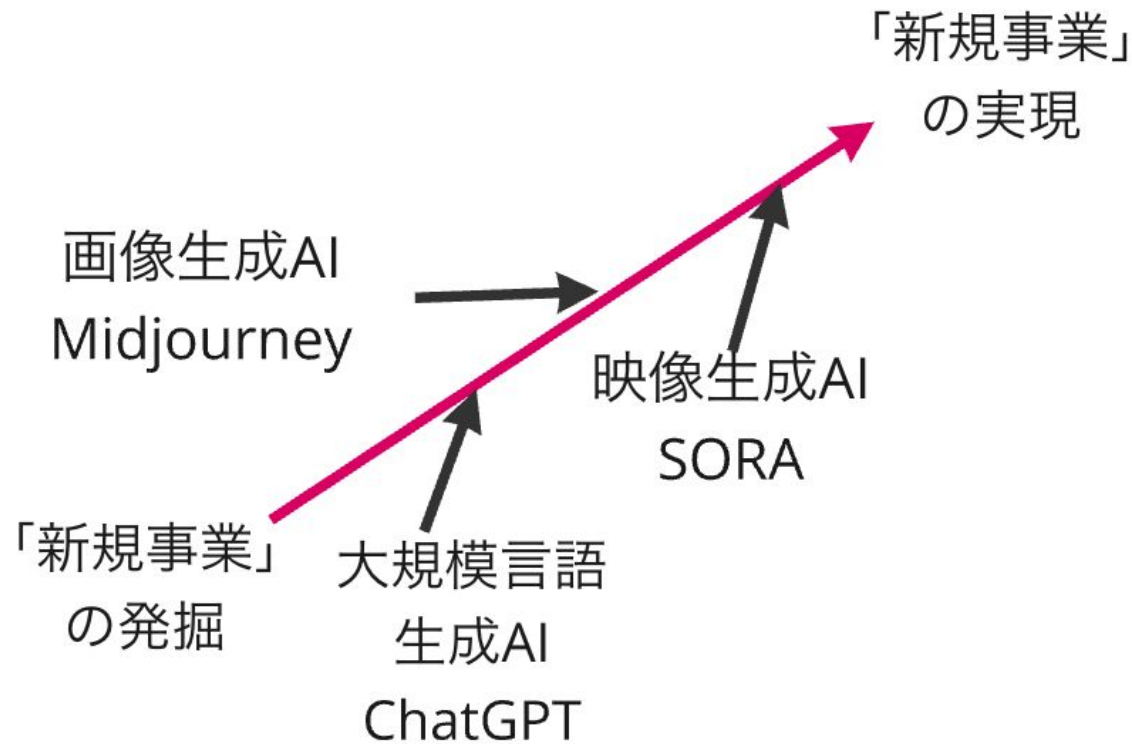
- ワークショップ当日、参加者各自が自分自身が本当にやりたいことを取り出して事業化を目指す。
- フォローアップ開始後、生成AIを活用して事業計画書を作り少しずつブラッシュアップして実現に向けて行動する。

ワークショップ(鎌倉会場)



和海庵スタジオ(鎌倉材木座)

新規事業という目的へ向けて生成を AI活用



新規事業という軸があっはじめて生成 AIが身につきます：

1. 大規模言語生成 AI「ChatGPT」: テキストベースのアイデア生成やコンセプト開発をサポートします。
2. 画像生成 AI「Midjourney」: 新しいビジュアルアイデアの創出に役立ちます。
3. 映像生成 AIなどで: 動画コンテンツの作成や視覚的なプレゼンテーションを可能にします。

これらの AI 技術は、新規事業のアイデア創出から具体化、そして最終的な実現に至るまでの各段階で活用できます。例えば、ChatGPT でビジネスプラン壁打ちし、Midjourney で製品デザインのビジュアルを生成し、映像生成 AI で製品デモ映像を作成するといった具合です。

このプロセスは、AI を戦略的に活用することで、新規事業の開発を効率化し、革新的なアイデアの実現を加速させる可能性を示しています。

生成AIの影響

1. 生成AIの進化とインパクト
 - 生成AIの世界経済への影響: **1,185兆円の経済効果**を予測
 - ビジネス、教育、ヘルスケアなど多岐にわたる分野で爆発的な革新を推進
2. ビジネスへの影響
 - データ分析速度が数百倍に向上し、意思決定プロセスを大幅に短縮
 - 新しいアイデアの発掘と実現を**50%以上高速化**
3. 教育への影響
 - 個別学習のカスタマイズにより、**学習効果が30%向上**
 - AI導入で、生徒の理解度が飛躍的に向上
4. ヘルスケアへの影響
 - **診断精度が90%以上に向上**
 - 患者ケアの改善により、治療成功率が劇的に増加
5. 生活の質の向上
 - **50%以上の人々の生活の質が向上**と予測
 - 社会全体の発展に貢献し、未来を形作る力
6. 未来への可能性
 - 生成AIが、より豊かで創造的な未来を劇的に加速
 - 革命的な技術で人類の未来を再定義



研修講師紹介



三木康司(みきこうじ)

株式会社enmono代表。

富士通株式会社に入社。慶應義塾大学にて政策・メディア修士号を取得後、博士課程へ進学、ITベンチャー役員を務めた後、事業悪化に伴いリストラされる。ショックから立ち直るため、毎朝の坐禅を開始。自分の心のケアと新事業のアイデアを坐禅を通して着想した経験をもとに、マインドフルネスを活用したイノベーション経営手法「zenschool」の提供開始。2016年1月「ガイアの夜明け」に報道される。

2020年から、新型コロナウイルス感染の拡大にともなって、メタバースの新規事業を、メタバース空間の中で考える新規事業講座「zenschoolメタバース」を開始、2023年禅とマインドフルネスの国際会議を鎌倉建長寺にて生成AIを積極導入して成功させた。



宇都宮茂(うつのみやしげる)

株式会社enmono取締役。

同志社大学卒業後、スズキ株式会社にて生産技術職を18年経験した後、町工場にて生産技術課長職を経て、中小製造業支援ベンチャー、NCネットワークに入社し三木と出会う。そこで生産技術兼調達担当部長として試作品製造先選定、部品調達等の営業支援に従事。

その後、2009年三木とともに株式会社enmonoを起業。発電会議というアイデア発想ワークショップのファシリテーションを2年間務めてきた経験から、自社製品開発のアイデア抽出に強みを持つ。自社の運用に積極的に生成AIを導入し、生成AIのプロンプトエンジニアリングを極める。

提供価格

- 鎌倉でのワークショップ: 50万円(税別)
10:00-18:00
- フォローアップ通常版: 50万円(税別)
月1回1時間、12ヶ月間
- フォローアップ短期版: 30万円(税別)
月1回1時間、6ヶ月間